

## 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画について

### 【大学全体】

宇都宮大学は、「現代社会に必要な汎用的能力の育成、専門教育を通じた実践的で専門的な知識と技能の涵養、それらふたつを有機的に結びつけた 4 年一貫教育により、幅広い教養と行動的知性を備え、未来の社会を拓き支える人材の育成」を教育目標に掲げている。教員養成においても、この教育目標を踏まえ、次代の教育を創造する資質と能力に加え、豊かな人間力と実践力を有する「生涯にわたって学び続ける教員」を養成する。

さらに、大学院博士前期課程は「持続可能な豊かな地域社会の創生に貢献する」ことを理念としており、高度な専門知識・技術と、学際的な幅広い思考力と実践力を備えた教員を養成する。

### 【共同教育学部】

共同教育学部では、子どもの成長・発達を支える教育への熱い情熱と学校教育や教職、教科、教育課程に関する基礎理論・知識を持ち、それらを実践でき、幅広い教養と実践知に裏付けられた高い専門性とチャレンジ精神、社会人としての高い見識を備えた教員を養成する。

### 【国際学部】

国際学部では、国際学に関する高い専門性を備え、多文化共生の視点から地域のグローバル化に向き合える教員を養成する。

### 【工学部】

工学部では、工学に関する高い専門性を備え、関連分野を複合的に捉える俯瞰的視点や異分野コミュニケーション能力を合わせ持つ教員を養成する。

### 【農学部】

農学部では、農学に関する高い専門性を備え、現場で役立つ「実学」を備えた教員を養成する。

### 【教育学研究科（専門職学位課程）】

教育学研究科（教育実践高度化専攻）では、理論と実践の架橋・往還・融合を通して学校現場とともに組織的な課題の解決に取り組むため、多様な人々と協働しながら対応・解決できる力量を備えた高度な教育専門職としての教員を養成する。

【地域創生科学研究科（博士前期課程）】

▶社会デザイン科学専攻

地域創生科学研究科社会デザイン科学専攻では、多様な分野が融合する創造的な研究環境の基で、社会デザインの創造に関する高度な専門知識・技術を備えた教員を養成する。

▶工農融合科学専攻

地域創生科学研究科工農融合科学専攻では、多様な分野が融合する創造的な研究環境の基で、イノベーションの創造に関する高度な専門知識・技術を備えた教員を養成する。

# 教員免許関連資料

## ～免許取得のための履修上の注意～

教育職員免許法及び同施行規則に定められている科目に対応して、本学共同教育学部で開設する授業科目の一覧を、免許状の種類ごとに別表1～7に示しています。

本学部で定める単位数が免許法上の単位数よりも多い場合がありますが、これは本学部が教員を養成するために望ましいと考えた単位数ですので、一括申請で免許状を申請する場合はこの規定に従ってください。個人で教育委員会に申請する場合はこの限りではないので注意してください。

教育職員免許法施行規則に定められているのは「教科及び教職に関する科目」で、その内容は、

- ・「教科（領域）及び教科（保育内容）の指導法に関する科目」
- ・「教諭の教育の基礎的な理解に関する科目等」
- ・「大学が独自に設定する科目」

の三つに分類されており、各々について必要単位を修得しなければなりません。

別表1～4には、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の「教科及び教職に関する科目」を示しています。

別表5には、中学校及び高等学校の、「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち、「教科に関する専門的事項」の内訳を、教科ごとに表しています。また、別表6には特別支援学校の「特別支援教育に関する専門教育科目」を示しています。

別表7には、全校種の免許状に係る「大学が独自に設定する科目」を示しています。学校種や教科により履修する科目が異なりますので、免許状ごとに注意して選んでください。

なお、中学校及び高等学校の「教科に関する専門的事項」において、●の付いた授業科目は、一般的包括的内容を含む科目です。

# 免許を取得する場合の教育科目

別表1 「幼稚園」の免許を取得する場合の「教科及び教職に関する科目」

免許法指定科目			左記に対応する開設授業科目		本学部で定める 免許所要単位		備考	
科目区分	各科目に含める 必要事項	最低 修単 位	開設授業科目	開講 単 位	幼二種 免許	幼一種 免許		
領域及び保育 内容の指導法 に関する科目	・領域に関する 専門的事項	健康 人間関係 環境 言葉 表現	幼児の健康・運動	1	12	6	二種免許取得の ためには、領域 に関する専門的 事項から1科目 以上の修得が必 要	
			幼児と人間関係	1				
			幼児と環境	1				
			幼児と言葉	1				
			音楽表現	1				
	・保育内容の指導法（情報機器 及び教材の活用を含む。）	幼二種 12単位	保育内容の指導法（健康）	2				2
			保育内容の指導法（人間関係）	2				2
			保育内容の指導法（環境）	2				2
			保育内容の指導法（言葉）	2				2
			保育内容の指導法（表現）	2				2
教育の基礎的 理解に関する 科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及 び思想 ・教職の意義及び教員の役割・職務内容 （チーム学校運営への対応を含む。） ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学 校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び 学習の過程 ・特別の支援を必要とする幼児、児童及 び生徒に対する理解 ・教育課程の意義及び編成の方法（カリ キュラム・マネジメントを含む。）	幼一種 10単位 幼二種 6単位	教育原論	1	1	1		
			教育学理論探究	1		1		
			教職論	1	1	1		
			教育の社会的背景と制度原理	1	1	1		
			教育の制度と社会	1		1		
			心身の発達と学習過程	1	1	1		
			発達と教育の心理学	1		1		
			特別支援教育基礎論	1	1	1		
			特別支援教育の実践と事例研究	1		1		
			教育課程論	1		1		
幼児教育課程論	1	1	1					
カリキュラム開発とマネジメント	1		1					
道徳、総合的 な学習の時間 等の指導法及 び生徒指導、 教育相談等に 関する科目	・教育の方法及び技術（情報機器及び教 材の活用を含む。） ・幼児理解の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的 な知識を含む。）の理論及び方法	幼一種 4単位	教育とICT活用	1		1		
			幼児教育の方法・技術	2	2	2		
			教育の方法・技術	1		1		
		幼二種 4単位	子ども理解の心理学	1	1	1		
			幼児教育相談	1	1	1		
			教育カウンセリングの実践と事例研 究	1		1		
教育実践に 関する科目	教育実習	幼一種 5単位	事前・事後指導（幼・小）	1	1	1		
			初等教育実習Ⅰ	1	4	4		
			初等教育実習Ⅱ	3				
		幼二種 5単位	初等教育実習Ⅲ	2				
			幼稚園教育実習	2				
	教育実践研究（幼・小）	2						
	教職実践演習	幼一種 2単位	教職実践演習（教諭）	2	2	2		
幼二種 2単位								
大学が独自に 設定する科目		幼一種 14単位 幼二種 2単位	別表7（97ページ）参照		2	14		
計		幼一種 51単位 幼二種 31単位			31	56		

別表2 「小学校」の免許を取得する場合の「教科及び教職に関する科目」

免許法指定科目			左記に対応する開設授業科目		本学部で定める 免許所要単位		備考			
科目区分	各科目に含める 必要事項	最低 修単 位	開設授業科目	開講 単 位	小二種	小一種				
					免許	免許				
教科及び教科 の指導法に関 する科目	・教科に関する 専門的事項	国語(書写を含む。) 社会 算数 理科 生活 音楽 図画工作 家庭 体育 外国語	小学校国語	2	16		2	二種免許取得のため には、教科に関する専門 的事項から1科目以上の修 得が必要		
			小学校社会	2			2			
			算数	2			2			
			小学校理科	2			2			
			生活	1			1			
			小学校音楽A	1			1			
			小学校音楽B	1						
			図画工作	1			1			
			小学校家庭	2			2			
			小学校体育	1			1			
	小学校英語	2	2							
	・各教科の指導法 (情報通信技術の活 用を含む。)	国語 (書写を含む。) 社 会 算 数 理 科 生 活 音 楽 図画工作 家 庭 体 育 外国語	初等国語科指導法	2	2	16			2	二種免許取得のため には、6教科以上の指導法 (音楽、図工、体育から2 教科以上含む)の修得が 必要
			初等社会科指導法	2	2					
			算数科指導法	2	2					
			初等理科指導法	2	2					
			生活科指導法	2	2					
			初等音楽科指導法	2	2					
			図画工作科指導法	2	2					
			初等家庭科指導法	2	2					
			初等体育科指導法	2	2					
初等英語科指導法			2	2						
教育の基礎的 理解に関する 科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及 び思想 ・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チ ーム学校運営への対応を含む。) ・教育に関する社会的、制度的又は経営 的事項(学校と地域との連携及び学校安 全への対応を含む。) ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び 学習の過程 ・特別の支援を必要とする幼児、児童及 び生徒に対する理解 ・教育課程の意義及び編成の方法(カリ キュラム・マネジメントを含む。)	小一種 10単位 小二種 6単位	教育原論	1	1	1				
			教育学理論探究	1		1				
			教職論	1	1	1				
			教育の社会的背景と制度原理	1	1	1				
			教育の制度と社会	1		1				
			心身の発達と学習過程	1	1	1				
			発達と教育の心理学	1		1				
			特別支援教育基礎論	1	1	1				
			特別支援教育の実践と事例研 究	1		1				
			教育課程論	1	1	1				
カリキュラム開発とマネジメ ント	1		1							

道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	小一種 10単位  小二種 6単位	道徳教育授業論	1	1	1	
			道徳教育論：歴史・理論・実践	1		1	
	・総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	1	1	1	
	・特別活動の指導法		特別活動論	1	1	1	
	・教育の方法及び技術		教育の方法・技術	1	1	1	
	・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育とICT活用	1		1	
	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導	1	1	1	
			生徒指導・進路指導の実践と事例研究	1		1	
	・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	1	1	1	
	教育カウンセリングの実践と事例研究	1		1			
教育実践に関する科目	教 育 実 習	小一種 5単位  小二種 5単位	事前・事後指導（幼・小）	1	1	1	
			初等教育実習Ⅰ	1	1	1	
			初等教育実習Ⅱ	3	3	3	
			初等教育実習Ⅲ	2			
			幼稚園教育実習	2			
			教育実践研究（幼・小）	2			
	教 職 実 践 演 習	小一種 2単位 小二種 2単位	教職実践演習（教諭）	2	2	2	
大学が独自に設定する科目	小一種 2単位 小二種 2単位	別表7（97ページ）参照		2	2		
計	小一種 59単位 小二種 37単位			37	66		

別表3 「中学校」の免許を取得する場合の「教科及び教職に関する科目」

免許法指定科目		左記に対応する開設授業科目		本学部で定める 免許所要単位		備考
科目区分	各科目に含める 必要事項	開設授業科目	開講 単位	中二種 免許	中一種 免許	
教科及び 教科の指 導法に関 する科目	・教科に関する専門的事項	各教科の別表5（84頁-91頁）参照		12	20	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     免許教科ごとにその 教科教育法を履修す ること                 </div>
		中等国語科指導法A	2	2	2	
	中等国語科指導法B	2	2	2		
	中等国語科指導法C	2		2		
	中等国語科指導法D	2		2		
	中等社会科指導法A	2	2	2		
	中等社会科指導法B	2	2	2		
	中等社会科指導法C	2		2		
	中等社会科指導法D	2		2		
	中等数学科指導法A	2	2	2		
	中等数学科指導法B	2	2	2		
	中等数学科指導法C	2		2		
	中等数学科指導法D	2		2		
	中等理科指導法A	2	2	2		
	中等理科指導法B	2	2	2		
	中等理科指導法C	2		2		
	中等理科指導法D	2		2		
	中等音楽科指導法A	2	2	2		
	中等音楽科指導法B	2	2	2		
	中等音楽科指導法C	2		2		
	中等音楽科指導法D	2		2		
	中等美術科指導法A	2	2	2		
	中等美術科指導法B	2	2	2		
	中等美術科指導法C	2		2		
	中等美術科指導法D	2		2		
	中等保健体育科指導法A	2	2	2		
	中等保健体育科指導法B	2	2	2		
	中等保健体育科指導法C	2		2		
	中等保健体育科指導法D	2		2		
	中等家庭科指導法A	2	2	2		
	中等家庭科指導法B	2	2	2		
	中等家庭科指導法C	2		2		
	中等家庭科指導法D	2		2		
	中等技術科指導法A	2	2	2		
	中等技術科指導法B	2	2	2		
	中等技術科指導法C	2		2		
中等技術科指導法D	2		2			
	・各教科の指導法（情報通信技術の 活用を含む。）	中一種 28単位				
		中二種 12単位				

			中等英語科指導法 A	2	2	2	英語
			中等英語科指導法 B	2	2	2	
			中等英語科指導法 C	2		2	
			中等英語科指導法 D	2		2	
教育の基礎的理解に関する科目	・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	中一種 10単位 中二種 6単位	教職論	1	1	1	
	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		教育原論	1	1	1	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育学理論探究	1		1	
	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		心身の発達と学習過程	1	1	1	
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		発達と教育の心理学	1		1	
	・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		特別支援教育基礎論	1	1	1	
			特別支援教育の実践と事例研究	1		1	
			教育の社会的背景と制度原理	1	1	1	
			教育の制度と社会	1		1	
			教育課程論	1	1	1	
			カリキュラム開発とマネジメント	1		1	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	中一種 10単位 中二種 6単位	道徳教育授業論	1	1	1	
	・総合的な学習の時間の指導法		道徳教育論：歴史・理論・実践	1		1	
	・特別活動の指導法		総合的な学習の時間の指導法	1	1	1	
	・教育の方法及び技術		特別活動論	1	1	1	
	・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育の方法・技術	1	1	1	
	・生徒指導の理論及び方法		教育とICT活用	1		1	
	・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導	1	1	1	
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		生徒指導・進路指導の実践と事例研究	1		1	
			教育相談の理論と方法	1	1	1	
教育実践に関する科目	教育実習	中一種 5単位 中二種 5単位	事前・事後指導(中・高)	1	1	1	
			中等教育実習Ⅰ	1	1	1	
			中等教育実習Ⅱ	3	3	3	
			中等教育実習Ⅲ	2			
			教育実践研究(中・高)	2			
	教職実践演習	中一種 2単位 中二種 2単位	教職実践演習(教諭)	2	2	2	
大学が独自に設定する科目	中一種 4単位 中二種 4単位	別表7(97ページ)参照		4	4		
計	中一種 59単位 中二種 35単位			39	60		



別表4 「高等学校」の免許を取得する場合の「教科及び教職に関する科目」

免許法指定科目		左記に対応する開設授業科目		本学部で定める 免許所要単位	備考	
科目区分	各科目に含める 必要事項	開設授業科目	開講 単位			
教科及び 教科の指 導法に関 する科目	・教科に関する専門的事項	各教科の別表5（84頁-91頁）参照		20	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     免許教科ごとの 教科教育法を 履修すること                 </div>	
	・各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	24単位				
		中等国語科指導法A	2	2		国語
		中等国語科指導法B	2	2		
		中等社会科指導法A	2	2		地理歴史
		中等社会科指導法B	2	2		
		中等社会科指導法C	2	2		公民
		中等社会科指導法D	2	2		
		中等数学科指導法A	2	2		数学
		中等数学科指導法B	2	2		
		中等理科指導法A	2	2		理科
		中等理科指導法B	2	2		
		中等音楽科指導法A	2	2		音楽
		中等音楽科指導法B	2	2		
		中等美術科指導法A	2	2		美術
		中等美術科指導法B	2	2		
		工芸科指導法I	2	2		工芸
		工芸科指導法II	2	2		
		中等保健体育科指導法A	2	2		保健体育
		中等保健体育科指導法B	2	2		
		中等家庭科指導法A	2	2		家庭
		中等家庭科指導法B	2	2		
		工業科指導法I	2	2		工業
		工業科指導法II	2	2		
	中等英語科指導法A	2	2	英語		
	中等英語科指導法C	2	2			

教育の基礎的理解に関する科目	・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	10単位	教職論	1	1	
	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		教育原論	1	1	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育学理論探究	1	1	
	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		心身の発達と学習過程	1	1	
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		発達と教育の心理学	1	1	
	・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		特別支援教育基礎論	1	1	
			特別支援教育の実践と事例研究	1	1	
			教育の社会的背景と制度原理	1	1	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・総合的な学習の時間の指導法	8単位	総合的な学習の時間の指導法	1	1	
	・特別活動の指導法		特別活動論	1	1	
	・教育の方法及び技術		教育の方法・技術	1	1	
	・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育とICT活用	1	1	
	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		生徒指導・進路指導	1	1	
	・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		生徒指導・進路指導の実践と事例研究	1	1	
			教育相談の理論と方法	1	1	
			教育カウンセリングの実践と事例研究	1	1	
教育実践に関する科目	教育実習	3単位	事前・事後指導(中・高)	1	1	
			中等教育実習Ⅰ	1	1	
			中等教育実習Ⅱ	3	3	
			中等教育実習Ⅲ	2		
			教育実践研究(中・高)	2		
	教職実践演習	2単位	教職実践演習(教諭)	2	2	
大学が独自に設定する科目	12単位	別表7(97ページ)参照		12		
計	59単位			62		

別表5-1 免許教科「国語」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

免許法指定科目	左記に対応する開設授業科目		本 学 部 で 定 め る 免 許 所 要 単 位						備 考
科 目 区 分	開 設 授 業 科 目	開講 単位	中二種 免 許		中一 種 免 許		高一 種 免 許		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	
国 語 学 (音声言語及び 文章表現に關する ものを含む。)	●日本語学概説A	2	2	必修を 除く左記の 7科目から 2単位を 選択	2	必修を 除く左記の 5科目から 6単位を 選択	2	必修を 除く左記の 5科目から 8単位を 選択	
	●日本語学概説B	2			2		2		
	●文章表現	2	2		2		2		
	日本語学講読A	2							
	日本語学講読B	2							
国 文 学 (国文学史を含む。)	●日本文学概説A	2	2		2		2		
	●日本文学概説B	2			2		2		
	日本文学講読A	2							
	日本文学講読B	2							
	日本文学講読C	2							
漢 文 学	●漢文学概説	2	2		2		2		
書 道 (書写を中心とする。)	●書写法	2	2		2		—	—	中学校免許のみ必修
計			12		20				
							20		

別表5-2 免許教科「社会」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

免許法指定科目	左記に対応する開設授業科目		本 学 部 で 定 め る 免 許 所 要 単 位				備 考
科 目 区 分	開 設 授 業 科 目	開講 単位	中二種 免 許		中一 種 免 許		
			必修	選択	必修	選択	
日本史・外国史	●日本史概説	2	2		2		
	●外国史概説A	2	2		2		
	●外国史概説B	2			2		
地理学（地誌を含 む。）	●人文地理学概論	2	2		2		
	●自然地理学概論	2			2		
	●地誌学概論	2			2		
「法学, 政治学」	●法学概論	2	2		2		
「社会学, 経済学」	●社会学概論	2	2		2		
「哲学, 倫理学, 宗教 学」	●哲学概論	2	2		2		
	●倫理学概論	2			2		
計			12		20		

別表5-3 免許教科「地理歴史」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

免許法指定科目	左記に対応する開設授業科目		本学部で定める 免許所要単位		備 考
科目区分	開設授業科目	開講 単位	高一種 免許		
			必修	選択	
日本史	●日本史概説	2	2	必修を除く左記の 6科目から8単位を 選択	
	日本史特講	2			
	日本史調査法	2			
外国史	●外国史概説A	2	2		
	●外国史概説B	2	2		
	外国史特講	2			
人文地理学・ 自然地理学	●人文地理学概論	2	2		
	●自然地理学概論	2	2		
	人文地理学特講	2			
	地域調査法	2			
	地理学実地調査	2			
地誌	●地誌学概論	2	2		
計			20		

別表5-4 免許教科「公民」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

免許法指定科目	左記に対応する開設授業科目		本学部で定める 免許所要単位		備 考
科目区分	開設授業科目	開講 単位	高一種 免許		
			必修	選択	
「法学(国際 法を含む。), 政治学(国際政 治を含む。)」	●法学概論	2	2	必修を除く左記の 9科目から12単位を 選択	
	政治学概論	2			
	法学特講A	2			
	法学特講B	2			
「社会学, 経済学(国 際経済を含む。)」	●社会学概論	2	2		
	経済学概論	2			
	社会学特講	2			
	社会調査法	2			
	社会調査実習	2			
「哲学, 倫理学, 宗教 学, 心理学」	●哲学概論	2	2		
	●倫理学概論	2	2		
	哲学特講	2			
	倫理学特講	2			
計			20		

別表5-5 免許教科「数学」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

科目区分	免許法指定科目		左記に対応する開設授業科目						備考
	開設授業科目	開講単位	中二種免許		中一種免許		高一種免許		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	
代数学	●代数学概論	2	2	必修を除く左記の7科目から2単位を選択	2	必修を除く左記の4科目から4単位を選択	2	必修を除く左記の4科目から4単位を選択	
	代数学基礎Ⅰ	2			2		2		
	代数学基礎Ⅱ	2							
幾何学	●幾何学概論	2	2		2		2		
	幾何学基礎Ⅰ	2			2		2		
	幾何学基礎Ⅱ	2							
解析学	●解析学概論	2	2		2		2		
	解析学基礎Ⅰ	2			2		2		
	解析学基礎Ⅱ	2							
「確率論，統計学」	●統計学	2	2		2		2		
	確率論	2							
コンピュータ	●情報基礎	2	2	2	2				
計			12		20		20		

別表5-6 免許教科「理科」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

科目区分	免許法指定科目		左記に対応する開設授業科目				備考
	開設授業科目	開講単位	中二種免許		中一種免許		
			必修	選択	必修	選択	
物理学	●基礎の物理学	2	2		2		
	物理学	2			2		
物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	●基礎物理学実験	1	1		1		
化学	●基礎の化学	2	2		2		
	化学	2			2		
化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	●基礎化学実験	1	1		1		
生物学	●基礎の生物科学	2	2		2		
	生物科学	2			2		
生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	●基礎生物学実験	1	1		1		
地学	●基礎の地球科学	2	2		2		
	地球科学	2		2			
地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	●基礎地学実験	1	1	1			
計			12		20		

別表5-7 免許教科「理科」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

科目区分	左記に対応する開設授業科目		本学部で定める免許所要単位		備考
	開設授業科目	開講単位	高一種免許		
			必修	選択	
物理学	●基礎の物理学	2	2		
	物理学	2	2		
化学	●基礎の化学	2	2		
	化学	2	2		
生物学	●基礎の生物科学	2	2		
	生物科学	2	2		
地学	●基礎の地球科学	2	2		
	地球科学	2	2		
「物理学実験(コンピュータ活用を含む。), 化学実験(コンピュータ活用を含む。), 生物学実験(コンピュータ活用を含む。), 地学実験(コンピュータ活用を含む。)」	●基礎物理学実験	1	1		
	●基礎化学実験	1	1		
	●基礎生物学実験	1	1		
	●基礎地学実験	1	1		
計			20		

別表5-8 免許教科「音楽」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

科目区分	左記に対応する開設授業科目		本学部で定める免許所要単位						備考
	開設授業科目	開講単位	中二種免許		中一種免許		高一種免許		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	
ソルフェージュ	●ソルフェージュ	1	1	必修を除く左記の6科目から1単位を選択	1		1		
声楽 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	●声楽A	2	2		2		2		
	●声楽B	2			2		2		
器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	●器楽A	2	2		2		2		
	●器楽B	2			2		2		
	●合奏I	1	1		1		1		
	●合奏II	1			1		1		
指揮法	●指揮法	1	1		1		1		
音楽理論・作曲法 (編曲法を含む。) ・音楽史(日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	●和声I	1	1		1		1		
	●和声II	1			1		1		
	●作曲I	1	1		1		1		
	●作曲II	1			1		1		
	●音楽史	2	2		2		2		
	●音楽基礎実践	2			2		2		
計			12		20		20		

別表5-9 免許教科「美術」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

免許法指定科目	左記に対応する開設授業科目		本学部で定める免許所要単位の						備考
	開設授業科目	開講単位	中二種免許		中一種免許		高一種免許		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	
絵画 (映像メディア表現を含む。)	●表現基礎〔絵画〕	2	2			2		2	必修を除く左記の5科目から4単位を選択
	絵画A	1				1		1	
	絵画B	1				1		1	
	絵画C	1							
	絵画D	1							
彫刻	●表現基礎〔彫刻〕	2	2			2		2	
	彫刻A	1				1		1	
	彫刻B	1				1		1	
デザイン (映像メディア表現を含む。)	●表現基礎〔デザイン〕	2	2			2		2	
	デザイン理論	2							
	デザインA	1				1		1	
	デザインB	1				1		1	
	デザインC	1							
工芸	●表現基礎〔工芸〕	2	2			2		—	
	工芸理論	2						—	
	工芸A	1				1		—	
	工芸B	1				1		—	
美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	●美術史	2	2			2		2	
	●美術理論	2	2			2		2	
	美術実地調査演習	2							
計			12		20		20		

別表5-10 免許教科「工芸」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

免許法指定科目	左記に対応する開設授業科目		本学部で定める免許所要単位の		備考
	開設授業科目	開講単位	高一種免許		
			必修	選択	
図法・製図	●図法Ⅰ	2	2		
	●図法Ⅱ	2	2		
デザイン	●表現基礎〔デザイン〕	2	2		
	デザインA	1	1		
	デザインB	1	1		
	デザインC	1	1		
	デザインD	1	1		
工芸制作 (プロダクト制作を含む。)	●表現基礎〔工芸〕	2	2		
	工芸A	1	1		
	工芸B	1	1		
	工芸C	1	1		
	工芸D	1	1		
工芸理論・デザイン理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。)	●工芸理論	2	2		
	●デザイン理論	2	2		
計			20		

別表5-11 免許教科「保健体育」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

免許法指定科目	左記に対応する開設授業科目		本学部で定める単位						備考			
			科目区分	開設授業科目	開講単位	中二種免許		中一種免許		高一種免許		
						必修	選択	必修		選択	必修	選択
体育実技	●陸上競技	1	2			1		1				
	●ダンス	1				1		1				
	●武道A	1				1		1				
	●器械運動	1				1		1				
	●水泳	1				1		1				
	●球技B	1				1		1				
	●球技D	1				1		1				
「体育原理, 体育心理学, 体育経営管理学, 体育社会学, 体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	●体育原理	2	2	2	2	2		2				
	●体育・スポーツ心理学	2				2		2				
	●運動学	2				2		2				
生理学(運動生理学を含む。)	●生理学	2	2		2		2					
衛生学・公衆衛生学	●衛生学及び公衆衛生学	2	2		2		2					
学校保健(小児保健, 精神保健, 学校安全及び救急処置を含む。)	●学校保健 I	2	2		2		2					
計			12		20							
							20					

別表5-12 免許教科「家庭」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

免許法指定科目	左記に対応する開設授業科目		本学部で定める単位						備考			
			科目区分	開設授業科目	開講単位	中二種免許		中一種免許		高一種免許		
						必修	選択	必修		選択	必修	選択
家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	●家庭経営論	2	2			2	必修を除く左記の8科目から4単位を選択	2	必修を除く左記の8科目から3単位を選択			
	生活経済論	2				2		2				
	生活環境論	2				2		2				
被服学(被服製作実習を含む。)	●衣生活論	2	2			2		2				
	●被服構成実習 I	1	1			1		1				
	衣生活環境実験	1										
	被服素材論	2										
食物学(栄養学, 食品学及び調理実習を含む。)	●食生活論	2	2			2		2				
	●調理実習 I	1	1			1		1				
	食生活環境実験	1										
	栄養学	2										
住居学(製図を含む。)	●住生活論	2	2			2		2				
	住環境論	2										
	住生活環境実習	1										
	住生活実習	1										
保育学(実習及び家庭看護を含む。)	●保育学	2	2			2		2				
	児童福祉論	2				2		2				
家庭電気・家庭機械・情報処理	●家庭電気・機械及び情報処理	1	—	—	—	—	1		高一種免許のみ適用			
計			12		20							
							20					



別表5-13 免許教科「技術」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

科目区分	免許法指定科目		左記に対応する開設授業科目				本学部で定める免許所要単位		備考
	開設授業科目	開講単位	中二種免許		中一種免許				
			必修	選択	必修	選択			
木材加工 (製図及び実習を含む。)	●木材加工学	2	2			2			
	●木材加工学演習	1				1			
	●製図I	1				1			
金属加工 (製図及び実習を含む。)	●金属加工学	2	2			2			
	●金属加工学演習	1				1			
	●製図II	1				1			
機 械 (実習を含む。)	●機械工学	2	2			2			
	●機械工学演習	1				1			
電 気 (実習を含む。)	●電気工学	2	2			2			
	●電気工学演習	1				1			
栽 培 (実習を含む。)	●生物育成学	2	2			2			
	●生物育成学演習	1				1			
情報とコンピュータ (実習を含む。)	●情報工学	2	2			2			
	●情報工学演習	1				1			
計				12		20			

別表5-14 免許教科「工業」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

科目区分	免許法指定科目		左記に対応する開設授業科目		本学部で定める免許所要単位		備考
	開設授業科目	開講単位	高一種免許				
			必修	選択			
工業の関係科目	●工業技術基礎	1	1				
	木材加工学	2	2				
	木材加工学演習	1	1				
	製図 I	1	1				
	金属加工学	2	2				
	金属加工学演習	1	1				
	製図 II	1	1				
	機械工学	2	2				
	機械工学演習	1	1				
	電気工学	2	2				
	電気工学演習	1	1				
	情報工学	2	2				
	情報工学演習	1	1				
職業指導	●職業指導論	2	2				
計				20			

別表5-15 免許教科「英語」を取得する場合の「教科に関する専門的事項」

科目区分	開設授業科目	開講 単位	本学部で定める 免許所要単位						備考
			中二種 免許		中一種 免許		高一種 免許		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	
英語学	●英語学入門	2			2		2		
	●英文法演習	2	2		2		2		
	英語学演習A	1	1		1		1		
	英語学演習B	1			1		1		
英語文学	●英語文学入門A	2		2	2		2		
	●英語文学入門B	2		2	2		2		
	英語文学演習A	1		1	1		1		
	英語文学演習B	1		1	1		1		
英語コミュニケーション	●オーラルコミュニケーション演習Ⅰ	1	1		1		1		
	●オーラルコミュニケーション演習Ⅱ	1	1		1		1		
	現代英語表現法演習	2			2		2		
	●英作文Ⅰ	1	1		1		1		
	●英作文Ⅱ	1	1		1		1		
異文化理解	●イギリス文化論	2		2		2		2	
	●アメリカ文化論	2							
計			12		20				
							20		

別表6-1 「特別支援学校」(5領域：視・聴・知・肢・病)の免許を取得する場合の  
「特別支援教育に関する専門教育科目」

免許法指定科目		左記に対応する開設授業科目		本学部で定める 免許所要単位		備考		
科目区分	最低 修得 単位	開設授業科目	開講 単位	特支二種 免許 単位 (視・聴・知・肢・病)	特支一種 免許 単位 (視・聴・知・肢・病)			
特別支援教育の基礎理論に関する科目	特支一種 2単位 特支二種 2単位	特別支援教育総論	2	2	2			
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	知的障害児の心理・生理・病理	2	2	2			
		肢体不自由児の心理・生理・病理	2	2	2			
		病弱児の心理・生理・病理	2	2	2			
		知的障害児心理学特論	2					
		視覚障害児の心理・生理・病理	2	2	2			
		視覚障害児の心理特論	2			2		
		聴覚障害児の心理・生理・病理	2	2	2			
		聴覚障害児の心理特論	2			2		
		知的障害児教育課程・指導法	2	2	2			
		肢体不自由児教育課程・指導法	2	2	2			
		病弱児教育課程・指導法	2	2	2			
		知的障害教育特論	2					
		視覚障害児教育課程・指導法	2	2	2			
		視覚障害児指導法特論	2			2		
		聴覚障害児教育課程・指導法	2	2	2			
		聴覚障害児指導法特論	2			2		
		免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	特支一種 5単位 特支二種 3単位	発達障害教育概論	2	2	2	
				重複障害教育概論	2	2	2	
盲ろう教育概論	2					2		
特別支援学校教育実習	3			3	3			
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	特支一種 3単位 特支二種 3単位							
計	特支一種 38単位 特支二種 22単位			29	39			

本学部では、特別支援学校一種免許状または特別支援学校二種免許状として、5領域（視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者）の免許状を取得できます。

別表6-2 「特別支援学校」(4領域：視または聴、知・肢・病)の免許を取得する場合の「特別支援教育に関する専門教育科目」

免許法指定科目		左記に対応する開設授業科目		本学 部 で 定 め る 位				備 考
科 目 区 分	最低修得単位	開 設 授 業 科 目	開講単位	特支二種免許 (視・知・肢・病)	特支二種免許 (視・知・肢・病)	特支二種免許 (視・知・肢・病)	特支二種免許 (視・知・肢・病)	
特別支援教育の基礎理論に関する科目	特支一種 2単位 特支二種 2単位	特別支援教育総論	2	2	2	2	2	
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	知的障害児の心理・生理・病理	2	2	2	2	2	
		肢体不自由児の心理・生理・病理	2	2	2	2	2	
		病弱児の心理・生理・病理	2	2	2	2	2	
		知的障害児心理学特論	2					
		視覚障害児の心理・生理・病理	2	2	2			
		視覚障害児の心理特論	2		2			
		聴覚障害児の心理・生理・病理	2			2	2	
		聴覚障害児の心理特論	2				2	
		知的障害児教育課程・指導法	2	2	2	2	2	
		肢体不自由児教育課程・指導法	2	2	2	2	2	
		病弱児教育課程・指導法	2	2	2	2	2	
		知的障害教育特論	2					
		視覚障害児教育課程・指導法	2	2	2			
		視覚障害児指導法特論	2		2			
		聴覚障害児教育課程・指導法	2			2	2	
		聴覚障害児指導法特論	2				2	
		障害児自立活動論	2					
		障害児発達臨床論	2					
視覚障害教育概論	1							
聴覚障害教育概論	1							
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	特支一種 5単位 特支二種 3単位	発達障害教育概論	2	2	2	2	2	
		重複障害教育概論	2	2	2	2	2	
		盲ろう教育概論	2	2	2	2	2	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	特支一種 3単位 特支二種 3単位	特別支援学校教育実習	3	3	3	3	3	
計	特支一種 30単位 特支二種 18単位			27	31	27	31	

本学部では、特別支援学校一種免許状または特別支援学校二種免許状として、5領域（視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者）の免許状を取得できます。

別表6-3 「特別支援学校」(3領域：知・肢・病)の免許を取得する場合の  
「特別支援教育に関する専門教育科目」

免許法指定科目		左記に対応する開設授業科目		本学部で定める 免許所要単位		備考
科目区分	最低 修得 単位	開設授業科目	開講 単位	特支二種 免許 (知・肢・病)	特支一種 免許 (知・肢・病)	
特別支援教育の基礎理論に関する科目	特支一種 2単位 特支二種 2単位	特別支援教育総論	2	2	2	*印は4科目から4単位必修
特別支援教育領域に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	特支一種 16単位 特支二種 8単位	知的障害児の心理・生理・病理	2	2	2	
		肢体不自由児の心理・生理・病理	2	2	2	
		病弱児の心理・生理・病理	2	2	2	
		知的障害児心理学特論	2		*2	
		視覚障害児の心理・生理・病理	2			
		視覚障害児の心理特論	2			
		聴覚障害児の心理・生理・病理	2			
		聴覚障害児の心理特論	2			
		知的障害児教育課程・指導法	2	2	2	
		肢体不自由児教育課程・指導法	2	2	2	
		病弱児教育課程・指導法	2	2	2	
		知的障害教育特論	2		*2	
		視覚障害児教育課程・指導法	2			
		視覚障害児指導法特論	2			
		聴覚障害児教育課程・指導法	2			
		聴覚障害児指導法特論	2			
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	特支一種 5単位 特支二種 3単位	発達障害教育概論	2	2	2	
		重複障害教育概論	2	2	2	
		盲ろう教育概論	2	2	2	
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	2		*2	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	特支一種 3単位 特支二種 3単位	障害児発達臨床論	2		*2	
		視覚障害教育概論	1			
		聴覚障害教育概論	1			
		特別支援学校教育実習	3	3	3	
計	特支一種 26単位 特支二種 16単位			23	27	

本学部では、特別支援学校一種免許状または特別支援学校二種免許状として、5領域（視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者）の免許状を取得できます。

別表7 「大学が独自に設定する科目」に係る専門教育科目

科目区分等	免許種別	幼一種 幼二種	小一種 小二種	中一種 中二種	高一種	備考		
	最低修得単位	14 (2)	2 (2)	4 (4)	12		() は二種免許の最低修得単位を示す	
教科(領域)に関する専門的事項に関する科目		学校種別ごと(中学・高校は免許教科ごと)に定められた「教科(領域)に関する専門的事項」において、最低修得単位を超えて修得した単位を適用可能				各教科の別表5(86ページ～93ページ)参照		
各教科(保育内容)の指導法に関する科目						各校種の別表1～4(79ページ～85ページ)参照		
開設授業科目	開講単位	以下の○印は、適用可能な免許種別を示す。 (複数校種で適用可能)						
初等国語科指導法	2	2 科目 4 単位 まで 適用 可能		国語		中学校：各免許教科において修得した単位のみ適用可能 (各教科の分野において、卒業要件で修得した2単位を適用可能。副免に用いる場合は、該当する教科のものに限り適用可能。)  幼稚園：「教科及び教職に関する科目」の「保育内容の指導法」として用いる場合には適用不可		
算教科指導法	2			数学				
初等社会科指導法	2			社会				
初等理科指導法	2			理科				
初等音楽科指導法	2			音楽				
図画工作科指導法	2			美術				
初等体育科指導法	2			保健体育				
初等家庭科指導法	2			家庭				
初等英語科指導法	2			英語				
中等国語科指導法C	2				国語		各免許教科において修得した単位のみ適用可能 (「地理歴史」、「公民」、「工芸」、「工業」は該当なし)  (各教科の分野において、卒業要件で修得した4単位を適用可能。副免に用いる場合は、該当する教科のものに限り適用可能。)	
中等国語科指導法D	2			国語				
中等数学科指導法C	2			数学				
中等数学科指導法D	2			数学				
中等理科指導法C	2			理科				
中等理科指導法D	2			理科				
中等音楽科指導法C	2			音楽				
中等音楽科指導法D	2			音楽				
中等美術科指導法C	2			美術				
中等美術科指導法D	2			美術				
中等保健体育科指導法C	2			保健体育				
中等保健体育科指導法D	2			保健体育				
中等家庭科指導法C	2			家庭				
中等家庭科指導法D	2			家庭				
中等英語科指導法B	2			英語				
中等英語科指導法D	2			英語				
教諭の教育の基礎的理解に関する科目等								
幼稚園教育実習	2	○※	○			※幼稚園免許取得のための教育実習として用いない場合適用可能		
教育実践研究(幼・小)	2	○	○					
教育実践研究(中・高)	2			○	○			
道徳教育授業論	1	○			○	卒業要件で修得したものを適用可能		
道徳教育論：歴史・理論・実践	1	○			○			
大学が加えるこれらに準ずる科目								
人権と福祉	2	○	○	○	○	卒業要件で修得したものを適用可能 (「総合教職科目」の単位でも、適用できない科目があることに注意。)		
グローバル化と外国人児童生徒教育	2	○	○	○	○			
環境教育	2	○	○	○	○			
生涯学習概論	2	○	○	○	○			
健康教育	2	○	○	○	○			
教育行政学	2	○	○	○	○			
野外教育	2	○	○	○	○			
スクールソーシャルワーク論	2	○	○	○	○			
「子どもと教育」探究講座	2	○	○	○	○			
教育実践インターンシップ	2	○	○	○	○			
情報教育	2	○	○	○	○			
ジェンダー論	2	○	○	○	○			
防災・安全教育	2	○	○	○	○	卒業要件で修得した4単位を適用可能 (基盤教育科目4単位)		
エスニック・マイノリティの子どもと教育	2	○	○	○	○			
言語と教育	2	○	○	○	○			

## 国際学部教職課程

### 1. 教育職員免許状の取得について（国際学部教職課程履修方法）

教育職員免許状を取得しようとする場合には、1年次前期終了時まで「教員免許状取得希望申請書」を修学支援課国際学部担当に提出してください。申請用紙は修学支援課窓口にて配布します。

教育職員免許法、教育職員免許法施行規則等の法令にもとづき、国際学部では次の免許状を取得できます。（ ）内は、規程で定められたそれぞれの免許状を取得するために履修しなければならない科目表を指します。（56ページ以降参照）

国際学科	中学校教諭一種免許状 英語	(別表1, 別表3, 別表4)
	高等学校教諭一種免許状 英語	(別表2, 別表3, 別表5)

#### (1) 教育の基礎的理解に関する科目等（別表1, 2）について

別表1, 2の科目は、「**教育の基礎的理解に関する科目等**」です。国際学部の卒業に必要な単位としては認められません。集中講義（不定時）で開講される場合を除き履修登録できる単位数の上限に含まれます。ただし、「教育実践に関する科目」は集中講義（不定時）で開講しても上限に含まれます。「教育の基礎的理解に関する科目等」は2年次から履修することができます。

「教職実践演習（中・高）」は、原則4年次に受講します。

「教職入門（中・高）」は、原則2年次に受講します。詳細は教務ポータル「[「掲示」](#)」でお知らせいたします。

#### (2) 教科及び教科の指導法に関する科目（別表3）について

別表3の科目は「**教科及び教科の指導法に関する科目**」です。「英語科教育法 Ia・Ib・II・III」を除き、国際学部専門教育科目の単位として卒業に必要な単位に算入されます。ただし、毎年開講されない科目もあります。「英語科教育法 Ia・Ib・II・III」は2年次から履修することができます。

#### (3) 大学が独自に設定する科目（別表4, 5）について

別表4, 5の科目は「**大学が独自に設定する科目**」として、最低修得単位を超えて履修した教育の基礎的理解に関する科目等（別表1, 2）又は教科及び教科の指導法に関する科目（別表3）と併せて中学校教諭一種免許状の場合は4単位、高等学校教諭一種免許状の場合は12単位の修得が必要となります。

## (4) その他必要な科目について

別表1～5に示されている単位のほかに、教養科目「日本国憲法」2単位、及びリテラシー科目「スポーツと健康」2単位を修得しなければなりません。これらは、1年次のうちに履修することが望ましい科目です。

この他、外国語コミュニケーション2単位、情報機器の操作2単位が必要ですが、これらは、「Integrated English I A」もしくは「Advanced English I」の2単位および「データサイエンス入門」2単位を修得することによって満たされます。

## (5) 介護等体験について

中学校教諭免許状の取得を希望する場合には、2年次(\*)に7日間の「介護等体験」が必要です。7日間未満では中学校教諭免許状取得申請ができません。

介護等体験を行うには、下記に示す介護等体験説明会及び介護等体験オリエンテーションに必ず出席しなければなりません。説明会に参加しないと「介護等体験」を行うことができず、免許状を取得することはできなくなりますので、掲示には十分注意してください。

(\*)国際学部への転部学生については、転部後に「説明会」に参加してください。次年度に転部内定が出ていても、その前年度に国際学部在籍していない限り、「説明会」参加および「申し込み」を行うことはできません。(例えば、4年次に転部する場合には、4年次転部後に「説明会」、翌年度に「体験」に参加してください。)

学年	内容	時期	実施場所
3年	介護等体験説明会	12月頃	教育学部
	介護等体験申込み	1月頃	修学支援課教育学部担当
4年	介護等体験オリエンテーション	4月	教育学部
	附属特別支援学校での介護等体験申込み	4月	修学支援課教育学部担当
	介護等体験開始(随時)(特別支援学校2日間, 社会福祉施設5日間)	4月下旬～3月下旬	附属特別支援学校 社会福祉施設

介護等体験には、①学生教育研究災害傷害保険、②学生教育研究賠償責任保険、③社会福祉施設体験に関わる経費が必要です。



## (6) 教育実習及び事前事後の指導について

中学校の教員免許状を取得する場合には「**中学校教育実習**」、高等学校の教員免許状を取得する場合には「**高等学校教育実習**」の単位が必要です。また、どちらの免許状でも、「**事前・事後指導**」の単位が必要です。いずれの科目も**履修登録が必要**です。

教育実習は、英語の教科で行います。

中学校教諭一種免許状	事前・事後指導	1 単位
	中学校教育実習（中学校で 4 週間）	4 単位
高等学校教諭一種免許状	事前・事後指導	1 単位
	高等学校教育実習（高等学校で 2 週間）	2 単位

中学校教育実習は、原則として 4 年次の前期に中学校にて 4 週間行い、高等学校教育実習は、原則として 4 年次前期に高等学校にて 2 週間行います。通年科目として「事前・事後指導」とあわせて前期に履修登録を行います。

ただし、中学校教育実習を行った場合には、高等学校教諭一種免許状の取得に必要な高等学校教育実習をさらに行う必要はありません。中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状の両方を取得する場合は、中学校教育実習を 4 週間実施します。

### 教育実習を行うために

教育実習に参加する場合、年度はじめに実施される本学の定期健康診断を必ず受診してください。健康診断の証明書がないと実習に参加できません。受診しなかった場合には自費で病院・保健所で健康診断を受け、診断書を提出することになります。

※流行病（麻疹、インフルエンザなど）により教育実習に支障をきたす恐れのある場合には抗体検査・予防接種の診断書の提出が必要になる場合がありますので、掲示等に注意してください。

## 《参考》教育職員免許状取得までの履修・各種手続きの流れ

手続き方法などは変更になる場合もあります。また、手続日程等の詳細は掲示でお知らせします。疑問点があれば修学支援課共同教育学部担当で確認してください。

1年	前期～9月末日	「教員免許状取得希望申請書」を修学支援課国際学部担当へ提出する。  ※教育の基礎的理解に関する科目等及び英語科教育法Ⅰa～Ⅲは、2年次から受講が可能となる。ただし、基盤教育科目「日本国憲法」「スポーツと健康」については1年次生のうちに履修することが望ましい。	
2年	4月	教育の基礎的理解に関する科目等及び英語科教育法Ⅰa～Ⅲ履修開始。	
	後期（3月～春休み）	教育実習予定校（自分の出身校）へ連絡し、教育実習を卒業年度の9月末日までに実施できるよう実習受入の内々諾を得る。「教職入門（中・高）」を受講する。	
3年	5月中旬頃	教育実習申込説明会に参加し、指定された期日までに「教育実習申請書」を修学支援課に提出する。「教育実習申請書」には、内々諾を得た学校名を記載する。※留学等で申請書の提出が困難な場合は留学前に相談すること。事後では実習に参加できない。	
	6月中旬頃	大学から「実習内諾依頼書」を教育実習受入予定校（学生が内々諾を得た学校）に発送する。「内諾書」が大学に届き次第、修学支援課で配付する。  ※「内諾書」に記載された実習期間に変更がある場合には、速やかに修学支援課まで知らせること。	
	12月	中学校免許取得希望者は「介護等体験説明会」に出席する。説明会に参加しない学生は、翌年度（4年次）の介護等体験を実施することができない。	
	後期（春休み中）	教育実習予定校（前年に内々諾を得た学校）へ連絡し、実習依頼の挨拶をする。（実習校では実習前に打ち合わせ等が行われる。遅くとも3月中には連絡をすること。）  ※教育実習を行うためには、3年次前期終了時に70単位以上修得していなければならない。また、3年次後期終了時まで英語科教育法Ⅰa～Ⅲを履修すること。	
4年	4月	「中学校教育実習」または「高等学校教育実習」、「事前・事後指導」（あわせて1単位）を必ず履修する（履修登録が必要）。欠席者・遅刻者は不可となる。なお、これらの科目は通年科目のため、実習実施年度中に休学した場合、単位の修得はできなくなるので注意すること。	
		事前指導に出席する。（大学で3回行われる。実習に必要な書類を配付するので、3回とも必ず出席すること。欠席すると不可となる。）	
		「介護等体験オリエンテーション」に出席し（3年次12月介護等体験説明会に出席した者のみ出席可）、介護等体験を行う。（中学校免許取得希望者）	
	教育実習を行う年度	5月～9月	教育実習を実施する。（各校の日程に基づき、随時。実習終了後は速やかに修学支援課に「教育実習日誌」を提出する。その際、お礼状の送付方法について指示がある。）  その他、実習対象者は講習等がある場合もあるので掲示に注意すること。
		後期	「教職実践演習（中・高）」実施（教育職員免許状に関わる科目（教育の基礎的理解に関する科目等、教科及び教科の指導法に関する科目、大学が独自に設定する科目）は、基本的に教職実践演習（中・高）受講までに修得すること（履修登録が必要）。
		10月～12月頃	事後指導に出席する。（事前事後の指導で1単位。必ず出席）
		11月	「教員免許状授与申請」を修学支援課へ提出する。
	3月	学位記授与式（卒業式）で学位記とともに教員免許状授与。	

別表1 「中学校」の免許を取得する場合の「教育の基礎的理解に関する科目等」

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		免許所要単位	備考
科目	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位	開設授業科目	開講単位	中一種免許	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10 単位	教育原論(中・高)	2	2	いずれか 1 科目 2 単位 選択必修
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門(中・高)	2	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育の制度と経営(中・高)	2	2	
			教育社会学(中・高)	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学(中・高)	2	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育基礎論(中・高)	1	1	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論(中・高)	1	1	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	11 単位	道徳教育	2	2	
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法(中・高)	2	2	
	特別活動の指導法		特別活動論(中・高)	1	1	
	教育の方法及び技術		教育の方法・技術(中・高)	1	1	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		ICTを活用した教育の理論と実践	1	1	
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導(中・高)	1	1	
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談(中・高)	2	2	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導(中・高)	1	1	
教育実践に関する科目	教育実習	5 単位	事前・事後指導	1	1	
			中学校教育実習	4	4	
	教職実践演習	2 単位	教職実践演習(中・高)	2	2	
合 計		28 単位			28	

別表2 「高等学校」の免許を取得する場合の「教育の基礎的理解に関する科目等」

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目		免許所要単位	備考
科目	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位	開設授業科目	開講単位	高一種免許	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10 単位	教育原論(中・高)	2	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門(中・高)	2	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育の制度と経営(中・高)	2	2	いずれか1科目 2単位 選択必修
			教育社会学(中・高)	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学(中・高)	2	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育基礎論(中・高)	1	1	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論(中・高)	1	1	
道徳、総合的な学習の時間の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	9 単位	総合的な学習の時間の指導法(中・高)	2	2	
	特別活動の指導法		特別活動論(中・高)	1	1	
	教育の方法及び技術		教育の方法・技術(中・高)	1	1	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		ICTを活用した教育の理論と実践	1	1	
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導(中・高)	1	1	
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談(中・高)	2	2	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導(中・高)	1	1	
教育実践に関する科目	教育実習	3 単位	事前・事後指導	1	1	
			高等学校教育実習	2	2	
	教職実践演習	2 単位	教職実践演習(中・高)	2	2	
合	計	24 単位			24	

別表3 中一種免「英語」・高一種免「英語」を取得する場合の「教科及び教科の指導法に関する科目」

施行規則に定める科目区分等		必修科目		開設授業科目	開講単位	最低修得単位					
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	中一種	高一種			中一種	高一種				
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学		英語学特殊講義A	2	必修科目 12単位	必修科目 12単位				
				英語学特殊講義B	2						
				Phonetics and Phonology	2						
				言語比較論	2						
				言語・コミュニケーション研究 A(言語学演習)	2						
				言語・コミュニケーション研究 B (Seminar in Phonetics and Language Teaching/Learning)	2						
				○	○			多文化共生基礎 B (言語学)	2	選択科目 8単位	選択科目 8単位
								言語と認知科学	2		
				○	○			イギリス文学史	2		
				○	○			アメリカ文学史	2		
				欧米文化社会研究 C(英語文学演習 A)	2						
				欧米文化社会研究 D(英語文学演習 B)	2						
				Literature in Translation	2						
		英語コミュニケーション				International Communication Seminar	2				
						Academic English Writing	2				
						Directed English Writing	2				
						English for Current Events	2				
						Presentation and Discussion	2				
						Directed English Reading	2				
						Advanced Integrated English A	2				
Advanced Integrated English B	2										
		外国語臨地演習 (英語)	4								
○	○	Foreign Language Learning and Communication	2								

教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	異文化理解	○	○	East/West: A Comparative Perspective	2	必修 科目 12 単位	必修 科目 12 単位
					イギリス文化論	2		
					アメリカ文化論	2		
					欧米文化社会研究 B(イギリス文化論演習)	2		
					欧米文化社会研究 E(アメリカ文化論演習)	2		
					Cultures of the English-Speaking World	2		
		○	○	多文化共生基礎 A (Comparative Study of Culture)	2	選択 科目 8 単位	選択 科目 8 単位	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○	○	英語科教育法 I a	2			
		○	○	英語科教育法 I b	2			
		○		英語科教育法 II	2			
○			英語科教育法 III	2				
					合計	28 単位	24 単位	

※別表 4, 5 は次ページ

別表4 「中学校」の免許を取得する場合の「大学が独自に設定する科目」

施行規則に定める科目区分	開設授業科目	単位	備考
大学が独自に設定する科目	グローバル化と外国人児童生徒教育	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目等」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」について、併せて4単位以上を修得しなければなりません。

別表5 「高等学校」の免許を取得する場合の「大学が独自に設定する科目」

施行規則に定める科目区分	開設授業科目	単位	備考
大学が独自に設定する科目	グローバル化と外国人児童生徒教育	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて修得した「教育の基礎的理解に関する科目等」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」「教科及び教科の指導法に関する科目」について、併せて12単位以上を修得しなければなりません。

※51ページ「(4) その他必要な科目について」も確認しておくこと

## 教育職員免許状及び資格取得

### 1 教育職員免許状

本学部を卒業し、在学中工学部履修規程別表 3-1, 3-2 (次ページの「教職課程履修表」) に示す単位を修得した者は都道府県教育委員会に申請することで「高等学校教諭 1 種免許状 (工業)」が授与されます。

### 2 電気主任技術者

情報電子オプティクスコース卒業生で、在学中所定の単位を修得して、卒業後所定の実務を経た者は、「第一種電気主任技術者免状・第二種電気主任技術者免状・第三種電気主任技術者免状」の取得の資格が得られます。

### 3 電気工事士

情報電子オプティクスコース卒業生で、在学中所定の単位を修得した者は、第二種電気工事士の筆記試験が免除されます。

### 4 電気通信主任技術者

情報電子オプティクスコースで所定の単位を修得したものは、電気通信事業法に基づく主任技術者 (伝送交換主任技術者及び線路主任技術者) 試験の一部免除の資格を得ることができます。

### 5 無線従事者

情報電子オプティクスコース所定の講義科目の単位を修得した者は、卒業後、無線従事者 (第一級陸上特殊無線技士・第三級海上特殊無線技士) の資格取得に当たり、国家試験が免除されます。

### 6 毒物劇物取扱責任者

物質環境化学コース卒業生は、毒物劇物取扱責任者の資格が得られます。

### 7 甲種危険物取扱者

物質環境化学コースで、在学中化学に関する単位を 15 単位以上修得した者は、甲種危険物取扱者試験の受験資格が得られます。

### 8 技術士・技術士補

技術士補は、学歴・年齢等の制限はなく、誰でも受験できます。また、技術士については、総合技術管理部門を除く技術部門では、実務経験が通算 7 年以上の者、7 年を超える実務経験を有する者の監督の下で 4 年を超えて実務経験を有する者、又は技術士補として通算 4 年以上技術士を補助した者は受験資格が得られます。



## 教職課程履修表

高一種免（工業）

科目区分等			単位数
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項に関する科目	工業の関係科目	28
		職業指導	4
	各教科の指導法に関する科目（情報通信技術の活用を含む。）		4
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目		10
	道徳，総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導，教育相談等に関する科目		9
	教育実践に関する科目	教育実習	3
		教職実践演習	2
計			60

- 備考**
- 1 免許法施行規則第五条第1項表備考第六号により，当分の間，各教科の指導法に関する科目，教育の基礎的理解に関する科目等の全部又は一部の単位は，教科に関する専門的事項に関する科目の同数の単位の修得をもって，これに替えることができる。
  - 2 基盤教育科目の「日本国憲法」2単位を修得しなければならない。
  - 3 教科に関する専門的事項に関する科目及び各教科の指導法に関する科目は，別表3-2に示す。

別表 3 - 2

## 教科及び教科の指導法に関する科目

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数
科目区分	各教科に含めることが必要な事項		
教科に関する専門的 事項に関する科目	工業の関係科目	波動・電磁気学	2
		量子物理学	2
		物質環境化学入門	1
		機械システム工学入門	1
		情報電子オプティクス・電気系入門	1
		情報電子オプティクス・情報系入門	1
		●工学倫理	2
		物理化学基礎	2
		有機化学基礎	2
		無機化学基礎	2
		分析化学基礎	2
		化学工学基礎	2
		量子化学基礎	2
		物質環境化学実験A	3
		物質環境化学実験B	2
		物質環境化学実験C	2
		物理化学平衡論	2
		有機合成化学	2
		基礎生化学	2
		溶液化学	2
		無機化学各論	2
		高分子化学	2
		電気化学	2
		無機材料化学	2
		触媒化学	2
		分離工学	2
		有機スペクトル化学	2
		移動現象論	2
		遺伝子工学	2
		コロイド・界面物理化学	2
		量子化学	2
		生物物理化学	2
		生命分子光学	2
		微生物生態学	2
		精密有機化学	2
		応用有機化学	2
		化工シミュレーション	2
		反応プロセス工学	2
		エネルギー概論	1
		材料力学 I	2
機械力学	2		
熱力学 I	2		
機械数理 I	2		
機械数理 II	2		
流体工学 I	2		
自動制御工学 I	2		

教科に関する専門的 事項に関する科目	工業の関係科目	機械材料学	2
		機械システム工学実習	2
		機械システム工学実験	2
		機械システム設計製図Ⅰ	1
		機械システム設計製図Ⅱ	1
		機械システム設計製図Ⅲ	1
		機械数理Ⅰ演習	1
		メカトロニクス	2
		機械加工学	2
		機械要素設計	2
		精密加工学	2
		計測工学	2
		バイオテクノロジー	2
		生産システム工学	2
		マテリアル評価学	2
		弾・塑性学	2
		成形加工学	2
		機械力学演習	1
		機械数理Ⅲ	2
		材料力学Ⅱ	2
		流体工学Ⅱ	2
		自動制御工学Ⅱ	2
		応用幾何工学	2
		バイオメカニクス	2
		生体計測	2
		ロボット工学	2
		ロボット力学	2
		電気回路基礎	2
		電気磁気学基礎	2
		計算機工学基礎	2
		計算機プログラミング	2
		数学基礎	2
		電気電子数学	2
		論理数学	2
		初等量子論	2
		電気回路Ⅰ	2
		電気回路Ⅱ	2
		電気磁気学Ⅰ	2
		電気磁気学Ⅱ	2
		量子力学	2
		電子物性	2
電子回路論	2		
電気電子計測	2		
離散数学Ⅰ	2		
データ構造とアルゴリズム	2		
数値解析	2		
論理設計とスイッチング理論	2		
計算機アーキテクチャ	2		
オペレーティングシステム	2		
情報ネットワーク	2		
コンパイラ	2		
ソフトウェア工学	2		
プログラミング演習Ⅰ	1		
プログラミング演習Ⅱ	1		

教科に関する専門的 事項に関する科目	工業の関係科目	プログラミング演習Ⅲ	1
		応用数学A	2
		応用数学B	2
		電気機器	2
		パワーエレクトロニクス	2
		高電圧工学	2
		半導体工学	2
		電力工学	2
		制御工学	2
		電気電子材料	2
		情報理論と伝送論	2
		電気通信工学	2
		信号処理基礎	2
		デジタル信号処理	2
		離散数学Ⅱ	2
		データベースシステム	2
		オートマトンと言語	2
		感性情報工学	2
		高周波回路工学	2
		光エレクトロニクス	2
		レーザー工学	2
		プラズマ工学	2
		電子デバイス	2
		人工知能とコンピュータビジョン	2
		応用画像工学	2
		情報科学プロジェクト実習Ⅰ	2
		情報科学プロジェクト実習Ⅱ	2
発展電力工学	1		
職業指導	●職業指導	4	
各教科の指導法に関する科目 (情報通信技術の活用を含む。)	工業科教育法Ⅰ（工学部対象）	2	
	工業科教育法Ⅱ（工学部対象）	2	

備考 1 ●のついた科目は一般的包括的内容を含む科目を表し、教職課程の必修科目である。

# 農学部教職課程

## 教員免許の取得について

○各学科で取得できる免許状の種類は、以下のとおりです。ただし、「学士の資格を要すること」（卒業すること）が、不可欠です。

生物資源科学科，農業環境工学科，農業経済学科，森林科学科	高一種（農業）
応用生命化学科	高一種（理科）

○履修方法は、免許状の種類によって異なります。次ページ以降の指示に従って履修してください。

## 教育の基礎的理解に関する科目等

○教職入門（中・高）は、なるべく2年次に履修してください。

※受講する際には、通常の履修登録の他に事前の履修登録が必要です。事前の履修登録は、別途掲示にて通知します。登録期間終了後の登録はいっさい認めません。ただし、休学、留学等の理由で事前登録できなかった場合は、この限りではありません。

## 高等学校教育実習

○高等学校教育実習は、1週間1単位の割合で、4年次の5月～6月に2週間（2単位分）の実習を行います。（原則、実習時期は前期になります。）

農業の免許を希望する場合には、大学で依頼した協力校で実習を受け入れていただくことも可能ですが、受け入れ人数に限りがありますので、農業の教育実習を出身校で受けられない方が優先となります。

○高等学校教育実習の実施に際しては、3年次（実習前年度）の5月に教育実習説明会への参加が必須です。詳細は時期が近づいたら掲示でお知らせしますが、説明会までに自分で実習を希望する学校に事前に了解を得ておき、説明会後に提出する『教育実習申請書』に実習予定校を記入することが必要となります。この申請書は、事前・事後指導の申請も兼ねています。

なお、協力校実習を希望する学生は、説明会後に実習校を決めますので、自分で事前に連絡をする必要はありません。

○農業科教育法Ⅰ，農業科教育法Ⅱ，中等理科教育法Ⅰ，中等理科教育法Ⅱについては、教育実習の前年度までに履修してください。

○高等学校教育実習のほか、3年次に実施する各種説明会等への参加、4年次の事前・事後指導1単位の履修も必須です。これらに欠席した場合は単位の修得ができません。早退・遅刻についても同様に扱われます。

## 教職実践演習（中・高）

○教職実践演習（中・高）は、「教員として必要な知識技能を修得したことを確認する」授業であり、4年次後期に実施されます。そのため、教育職員免許状に関わる科目については、教職実践演習（中・高）受講までに修得するよう努めてください。事情により修得が難しい場合は、所属学科の教務委員にご相談ください。

## 教職実践科目（教職入門（中・高），高等学校教育実習，教職実践演習（中・高），事前・事後指導）の履修中止について

○教職実践科目は、申請手続き終了後の履修中止は認めていないため、申請する際は十分に注意する必要があります。

**教員免許取得のため履修しなければならない科目①（農業）**・・・生物資源科学科, 農業環境工学科,  
農業経済学科, 森林科学科

教養教育科目

日本国憲法 2単位

教育の基礎的理解に関する科目等

教育原論（中・高）	2単位	
教職入門（中・高）	2単位	
教育の制度と経営（中・高）	} どちらか	
教育社会学（中・高）		2単位
教育心理学（中・高）		2単位
特別支援教育基礎論（中・高）	1単位	
教育課程論（中・高）	1単位	
総合的な学習の時間の指導法（中・高）	2単位	
特別活動論（中・高）	1単位	
教育の方法・技術（中・高）	1単位	
生徒指導（中・高）	1単位	
ICTを活用した教育の理論と実践	1単位	（教養科目として開講）
教育相談（中・高）	2単位	
進路指導（中・高）	1単位	
事前・事後指導	1単位	
高等学校教育実習	2単位	
教職実践演習（中・高）	2単位	

教科及び教科の指導法に関する科目

職業指導概論（前期）	2単位
職業指導概論（後期）	2単位
農業科教育法Ⅰ	2単位
農業科教育法Ⅱ	2単位
農業の関係科目	28単位（次ページ以降の学科別一覧表を参照し、 自分の学科で指定された科目の中から履修すること）

「農業の関係科目」学科別一覧表

生物資源科学科

○必修科目

科目名	単位数	科目名	単位数
植物生産学概論	2 単位	植物保護学	2 単位
動物生産学概論	2 単位	フィールド実習 I	2 単位
農業生産環境学	2 単位		

○以下の科目から 18 単位選択必修

科目名	単位数	科目名	単位数
作物学 I	2 単位	園芸生産技術学	2 単位
肥科学	2 単位	植物病理学	2 単位
家畜生産学	2 単位	農業バイオテク利用学	2 単位
作物学 II	2 単位	作物生産技術学	2 単位
基礎土壌学	2 単位	総合的害虫管理学	2 単位
園芸学	2 単位	動物繁殖学	2 単位
植物栄養学	2 単位	植物病原菌学	2 単位
農業微生物学	2 単位	作物品種改良論	2 単位
動物育種学	2 単位	動物行動学	2 単位

## 農業環境工学科

科目名	単位数	科目名	単位数
農業と環境の科学（基盤）	2 単位	測量学	2 単位
農学部コア実習（基盤）	2 単位	土質工学	2 単位
応用数学	2 単位	農村農地工学	2 単位
応用力学	2 単位	水理・水質実験	1 単位
熱工学	2 単位	土壌・土質実験	1 単位
計測法	2 単位	測量実習	2 単位
コンピュータデータ処理	2 単位	施工管理学	1 単位
流体力学	2 単位	圃場機械学	2 単位
コンピュータ製図	2 単位	制御工学	2 単位
田園生態工学	2 単位	機械要素・機構学	2 単位
構造力学	2 単位	生物環境情報学	2 単位
水質環境工学	2 単位	農産物流通工学	2 単位
土壌物理学	2 単位	エネルギー工学	2 単位
農村計画論	2 単位	環境調節学	2 単位
景観計画	2 単位	生物生産機械・環境工学実験Ⅰ	1 単位
応用水理学	2 単位	生物生産機械・環境工学実験Ⅱ	1 単位
灌漑排水工学	2 単位	食品システム工学	2 単位
水文・水資源学	2 単位	農村エネルギー学	2 単位
生物環境物理学概論	2 単位		



## 農業経済学科

科目名	単位数	科目名	単位数
農学部コア実習（基盤）	2 単位	農業経済学応用演習Ⅱ	3 単位
農業経営学	2 単位	農業経済分析演習	3 単位
農業経済学	2 単位	環境・資源経済学	2 単位
地域社会学	2 単位	マーケティング論	2 単位
農業史	2 単位	現代農政学	2 単位
会計学	2 単位	海外の農業Ⅰ（中国）	2 単位
アグリビジネス論	2 単位	海外の農業Ⅱ（アメリカ）	2 単位
農政学	2 単位	海外の農業Ⅲ（EU）	2 単位
フードシステム論	2 単位	農協論・農業金融論	2 単位
農業経済学応用演習Ⅰ	3 単位	農村調査実習	3 単位

## 森林科学科

科目名	単位数	科目名	単位数
生物資源の科学（基盤）	2 単位	森林測量学Ⅱ実習	1 単位
農学部コア実習（基盤）	2 単位	森林計測学実習	1 単位
森林科学論Ⅰ	2 単位	林産学実験	1 単位
樹木学	2 単位	育林学実習	1 単位
森林基礎化学	2 単位	森林政策学演習	2 単位
森林基礎生物学	2 単位	森林工学実習	1 単位
森林科学論Ⅱ	2 単位	森林科学総合実習	1 単位
国際森林科学論	2 単位	森林政策学	2 単位
森林基礎経済学	2 単位	森林化学	2 単位
森林基礎力学	2 単位	森林立地環境学	2 単位
森林生態学	2 単位	森林病虫害論（病害）	1 単位
森林測量学Ⅰ	2 単位	森林病虫害論（虫害）	1 単位
木材組織学	2 単位	治山砂防計画法	2 単位
森林計測学	2 単位	森林バイオテクノロジー	2 単位
森林保護学	2 単位	森林法律学	2 単位
森林測量学Ⅱ	2 単位	森林遺伝育種学	2 単位
砂防工学	2 単位	森林空間情報工学	2 単位
森林機械学	2 単位	森林評価学	2 単位
育林学	2 単位	森林作業学	2 単位
木材材料学	2 単位	木材加工学	2 単位
森林生産経済史	2 単位	森林産業立地論	2 単位
森林計画学	2 単位	森林立地環境学実習	1 単位
森林土木学	2 単位	森林保護学実習	1 単位
森林水文学	2 単位	砂防工学実習	1 単位
森林資源利用学	2 単位	森林化学実験	1 単位
樹木学実習	1 単位	森林土木学実習	1 単位
基礎実験	1 単位	森林資源利用学実習	1 単位
森林測量学Ⅰ実習	1 単位	森林計画学実習	1 単位
森林測量学フィールド実習	1 単位	木材材料学実験	1 単位

## 教員免許取得のため履修しなければならない科目②（理科）・・・応用生命化学科

### 教養教育科目

日本国憲法 2単位

### 教育の基礎的理解に関する科目等

教育原論（中・高）	2単位	
教職入門（中・高）	2単位	
教育の制度と経営（中・高）	} どちらか	
教育社会学（中・高）		2単位
教育心理学（中・高）		2単位
特別支援教育基礎論（中・高）		1単位
教育課程論（中・高）	1単位	
総合的な学習の時間の指導法（中・高）	2単位	
特別活動論（中・高）	1単位	
教育の方法・技術（中・高）	1単位	
生徒指導（中・高）	1単位	
ICTを活用した教育の理論と実践	1単位	（教養科目として開講）
教育相談（中・高）	2単位	
進路指導（中・高）	1単位	
事前・事後指導	1単位	
高等学校教育実習	2単位	
教職実践演習（中・高）	2単位	

### 教科及び教科の指導法に関する科目

中等理科教育法Ⅰ 2単位  
 中等理科教育法Ⅱ 2単位

教科に関する科目 4 1単位（必修科目）（次ページ参照）

科目名	単位数	科目名	単位数
物理学概説 I	2 単位	生物化学 I	2 単位
基礎無機化学	2 単位	生物化学 II	2 単位
分析化学	2 単位	生物有機化学	2 単位
有機化学 I	2 単位	食品衛生学	2 単位
食品化学	2 単位	地学概論 I	2 単位
高分子材料化学	2 単位	基礎化学実験 I	2 単位
基礎生命科学	2 単位	基礎化学実験 II	2 単位
化学と生命	2 単位	応用生命化学実験 I	6 単位
微生物学	2 単位	応用生命化学実験 II	3 単位

# 教育学研究科教職課程

## 専修免許状

### 1) 取得できる専修免許状

所要の基礎単位資格（幼稚園教諭，小学校教諭，中学校教諭，高等学校教諭及び特別支援学校教諭一種免許状）を有し，本専攻において教育職員免許法及び同施行規則に定める所定の授業科目を24単位以上修得した者は，幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭及び特別支援学校教諭専修免許状を取得することができます。

取得できる専修免許状の種類は，次（宇都宮大学大学院学則の別表2（第8条の2第2項関係））のとおりです。

- ・幼稚園教諭専修免許状
- ・小学校教諭専修免許状
- ・中学校教諭専修免許状  
（国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術，家庭，英語）
- ・高等学校教諭専修免許状  
（国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，工芸，書道，保健体育，家庭，工業，英語）
- ・特別支援学校教諭専修免許状

### 2) 専修免許状を取得するための単位

専修免許状の取得には，免許種・教科ごとに，所定の24単位を修得する必要があります。

授業科目によって適用できる免許種・教科が異なりますので，次ページ掲載「授業科目」の，「免許法の区分」及び「免許状の種類」をよく確認して履修してください。

幼稚園教諭，小学校教諭，中学校教諭，高等学校教諭及び特別支援学校教諭専修免許状を取得するには，免許法の区分が「教職に関する科目」の授業科目から，希望する免許状の種類・教科に応じた授業科目の単位を取得してください。

# 授業科目

教育実践高度化専攻

科目区分	授業科目	授業方法	1単位時間数	開講単位	聴講年次	免許法の区分	免許種	履修方法		
共通科目	①教育課程の編成・実施に関する領域					教職に関する科目		〔共通科目〕 5領域各2科目、計10科目を必修とする。  〔分野別選択科目〕 現職員生は、各自の設定した科目群から3科目以上、その他の科目群から1科目以上を履修する。  学卒院生は、定められた下記の3科目に加え、1科目以上を履修する。 ・集団づくり論 ・授業実践基礎 ・授業における個の とらえ方と対応		
	カリキュラム開発の実践と課題	演習	15	2	1・2		幼・小			
	個に応じた指導の実際と評価	演習	15	2	1・2		幼・小・中・高			
	②教科等の実践的な指導方法に関する領域								幼・小	
	教材開発と教育方法の実際と課題	演習	15	2	1・2		中・高			
	授業研究の運営と課題	演習	15	2	1・2					
	③生徒指導、教育相談に関する領域								中・高	
	生徒指導の実際と課題	演習	15	2	1・2		幼・小・中・高・特支			
	特別支援教育の実際と課題	演習	15	2	1・2					
	④学級経営、学校経営に関する領域								幼・小・中・高	
	学校改革の実際と課題	演習	15	2	1・2		幼・小・中・高			
	学級経営の実際と課題	演習	15	2	1・2					
	⑤学校教育と教員の在り方に関する領域								幼・小・中・高	
学校教育をめぐる現代的社会状況とその対処	演習	15	2	1・2	幼・小・中・高					
現代教師論	演習	15	2	1・2						
計			20							
分野別選択科目	①学校改革に関する科目群					教職に関する科目		〔リフレクション〕 リフレクションⅠは1年次に、リフレクションⅡは2年次に必ず履修する。  〔実習科目〕 現職院生は、教育実践プロジェクトⅠ及びⅡAを履修する。  学卒院生は、長期インターンシップ及び教育実践プロジェクトⅡBを履修する。  なお、教育実践プロジェクトⅠ及び長期インターンシップは1年次に、教育実践プロジェクトⅡA及び教育実践プロジェクトⅡBは2年次に必ず履修する。		
	集団づくり論	演習	15	2	1・2		幼・小			
	学校評価の開発実践	演習	15	2	1・2		幼・小・中・高			
	栃木の学校改革	演習	15	2	1・2					
	学校と地域の連携に関する実践と課題	演習	15	2	1・2		幼・小・中・高			
	学校における「管理」実践とその課題	演習	15	2	1・2		幼・小・中・高			
	②授業改善に関する科目群								幼・小	
	授業実践基礎	演習	15	2	1・2		特支			
	授業実践基礎（特別支援）	演習	15	2	1・2		幼・小			
	学習科学と協調学習	演習	15	2	1・2		幼・小			
	言語活動を軸にした教育内容・方法論	演習	15	2	1・2		小			
	国語授業デザイン論	演習	15	2	1・2		小			
	算数・数学授業デザイン論	演習	15	2	1・2		小			
	社会科授業デザイン論	演習	15	2	1・2		中(英語)・高(英語)			
	理科授業デザイン論	演習	15	2	1・2		小			
	英語授業デザイン論	演習	15	2	1・2		小			
	道徳授業デザイン論	演習	15	2	1・2					
	教育実践研究方法論	演習	15	2	1・2					
	教科教育特論	演習	15	1	1・2					
	教材論	演習	15	1	1・2					
	③個に応じた支援に関する科目群									
	授業における個のとらえ方と対応	演習	15	2	1・2		幼・小・中・高・特支			
	特別支援教育コーディネーターの役割と課題	演習	15	2	1・2		幼・小・中・高・特支			
特別な支援が必要な子どもへの理解と対応	演習	15	2	1・2	幼・小・中・高・特支					
障害の重い子どもへの教育の在り方	演習	15	2	1・2	幼・小・中・高・特支					
肢体不自由教育の理論と実践	演習	15	2	1・2	特支					
病弱教育の理論と実践	演習	15	2	1・2	特支					
知的障害教育の理論と実践	演習	15	2	1・2	特支					
計			8							
リフレク	リフレクションⅠ	演習	15	4	1		幼・小・中・高			
	リフレクションⅡ	演習	15	4	2		幼・小・中・高			
計			8							
実習科目	教育実践プロジェクトⅠ	実習	30	5	1		幼・小			
	教育実践プロジェクトⅡA	実習	30	5	2		幼・小			
	長期インターンシップ	実習	30	5	1		幼・小			
	教育実践プロジェクトⅡB	実習	30	5	2		幼・小			
	教育実践プロジェクトⅠ（特別支援学校）	実習	30	5	1		特支			
	教育実践プロジェクトⅡA（特別支援学校）	実習	30	5	2		特支			
	長期インターンシップ（特別支援学校）	実習	30	5	1		特支			
教育実践プロジェクトⅡB（特別支援学校）	実習	30	5	2		特支				
計			10							
合計			46							

# 地域創生科学研究科教職課程

## 教育職員免許状の取得について

所用基礎資格(中学校教諭・高等学校教諭一種免許状)を有し,本研究科において,教育職員免許法及び同法施行規則に定める所定の授業科目を履修した者は,中学校教諭,高等学校教諭専修免許状を取得することができます。

各専攻で取得できる専修免許状の種類及び教科は次のとおりです。

(カリキュラムの詳細は巻末資料「教員免許状取得カリキュラム一覧」に記載しています。)

### <社会デザイン科学専攻>

- 中学校教諭専修免許状(国語・社会・音楽・美術・保健体育・家庭・英語)
- 高等学校教諭専修免許状(国語・地理歴史・公民・音楽・美術・保健体育・家庭・農業・英語)

### <工農総合科学専攻>

- 中学校教諭専修免許状(理科)
- 高等学校教諭専修免許状(理科・農業・工業)

## 1. 教員免許状取得カリキュラム一覧

<社会デザイン科学専攻>

○中学校教諭専修免許状(国語)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	論理表現コミュニケーション演習	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	日本表象文化研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	日本表象文化研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	日本文学研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	日本文学研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	古代日本言語文化研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	古代日本言語文化研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	日本語史と日本語研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	日本語史と日本語研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	日本文化研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	日本文化研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	言語教育と言語発達 I	1	多文化共生学プログラム	
	言語教育と言語発達 II	1	多文化共生学プログラム	
	日本語研究の諸問題 I	1		
	日本語研究の諸問題 II	1		
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 II	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 II	1	多文化共生学プログラム	



## ○中学校教諭専修免許状(社会)

免許法 科目区分	授業科目、単位及び開講プログラム等		最低修 得単位	
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	日本史研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	24
	日本史研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	人権と法Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	人権と法Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	西洋史研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	西洋史研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	西洋近現代哲学研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	西洋近現代哲学研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	フランス思想・文化研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	フランス思想・文化研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	観光地理学研究	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	政策形成と協働	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	政策分析とガバナンス	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	まちをつくる経済評価の技法	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	経済政策論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	農村地理学	1	農業・農村経済学プログラム	
	地域環境システム論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	貧困問題と国際協力Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	貧困問題と国際協力Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	環境問題とガバナンスⅠ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	環境問題とガバナンスⅡ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	東アジアの国際政治と歴史Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	東アジアの国際政治と歴史Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	東アジアの歴史と文化Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	東アジアの歴史と文化Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	日本の自然と地域生活Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	日本の自然と地域生活Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	アメリカの経済と金融Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	アメリカの経済と金融Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	ラテンアメリカの経済と社会Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	ラテンアメリカの経済と社会Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	中東地域の政治と社会Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
中東地域の政治と社会Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム		
東アフリカの社会開発と文化Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム		
東アフリカの社会開発と文化Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム		
教育の	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	

基礎的 理解に 関する 科目	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム
	多文化教育研究 I	1	多文化共生学プログラム
	多文化教育研究 II	1	多文化共生学プログラム
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 I	1	多文化共生学プログラム
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 II	1	多文化共生学プログラム
	シティズンシップ教育 I	1	多文化共生学プログラム
	シティズンシップ教育 II	1	多文化共生学プログラム

○中学校教諭専修免許状(音楽)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	音声デザイン支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	地域アートマネジメント(音楽)	2	地域人間発達支援学プログラム	
	舞台芸術分析論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	サウンド・コラボレーション	2	地域人間発達支援学プログラム	
	音楽創作文化研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	音楽創作文化研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	合奏による参加型デザイン	1	コミュニティデザイン学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 II	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 II	1	多文化共生学プログラム	

## ○中学校教諭専修免許状(美術)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	地域アートマネジメント(美術)	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	造形表現支援演習	2	地域人間発達支援学プログラム	
	平面表現技法分析論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域デザインプロジェクト	2	地域人間発達支援学プログラム	
	芸術学研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	芸術学研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	デザインと地域	1	コミュニティデザイン学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	

○中学校教諭専修免許状(保健体育)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	運動発達特論	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	健康管理支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	ヘルスプロモーション特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	スポーツ指導支援論	1	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯身体発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	身体運動学演習	1	地域人間発達支援学プログラム	
	身体科学特論	1	地域人間発達支援学プログラム	
	地域スポーツ行政論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 II	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 II	1	多文化共生学プログラム	

○中学校教諭専修免許状(家庭)

免許法 科目区分	授業科目、単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	衣環境学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	生活経営支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生活環境創造支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	消費者教育支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生活文化デザイン論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	地域食生活論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	性と人権論Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	性と人権論Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	

○中学校教諭専修免許状(英語)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	外国語コミュニケーション演習	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	英語学研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	英語学研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	現代英語研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	現代英語研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	アメリカ文化研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	アメリカ文化研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	イギリス文化研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	イギリス文化研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	Comparative Study of Contemporary CulturesⅠ	1	多文化共生学プログラム	
	Comparative Study of Contemporary CulturesⅡ	1	多文化共生学プログラム	
	英語音声学Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	英語音声学Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	言語普遍性と英文法研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	言語普遍性と英文法研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	

○高等学校教諭専修免許状(国語)

免許法 科目区分	授業科目、単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	論理表現コミュニケーション演習	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	日本表象文化研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	日本表象文化研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	日本文学研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	日本文学研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	古代日本言語文化研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	古代日本言語文化研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	日本語史と日本語研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	日本語史と日本語研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	日本文化研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	日本文化研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	言語教育と言語発達Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	言語教育と言語発達Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	日本語研究の諸問題Ⅰ	1		
	日本語研究の諸問題Ⅱ	1		
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	



○高等学校教諭専修免許状(地理歴史)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	日本史研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	24
	日本史研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	西洋史研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	西洋史研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	観光地理学研究	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	農村地理学	1	農業・農村経済学プログラム	
	地域環境システム論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	東アジアの歴史と文化Ⅰ	1	グローバル・エアスタディーズプログラム	
	東アジアの歴史と文化Ⅱ	1	グローバル・エアスタディーズプログラム	
	日本の自然と地域生活Ⅰ	1	グローバル・エアスタディーズプログラム	
	日本の自然と地域生活Ⅱ	1	グローバル・エアスタディーズプログラム	
	東アフリカの社会開発と文化Ⅰ	1	グローバル・エアスタディーズプログラム	
	東アフリカの社会開発と文化Ⅱ	1	グローバル・エアスタディーズプログラム	
	教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	
社会的思考支援論		2	地域人間発達支援学プログラム	
遊びと感情の社会学特論		2	地域人間発達支援学プログラム	
情報科学技術特論		2	地域人間発達支援学プログラム	
認知心理的支援論		2	地域人間発達支援学プログラム	
生涯発達支援論		2	地域人間発達支援学プログラム	
共に生きるかたちの心理学特論		2	地域人間発達支援学プログラム	
地域社会教育論		1	コミュニティデザイン学プログラム	
多文化教育研究Ⅰ		1	多文化共生学プログラム	
多文化教育研究Ⅱ		1	多文化共生学プログラム	
外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ		1	多文化共生学プログラム	
外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ		1	多文化共生学プログラム	
シティズンシップ教育Ⅰ		1	多文化共生学プログラム	
シティズンシップ教育Ⅱ		1	多文化共生学プログラム	

○高等学校教諭専修免許状(公民)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	人権と法Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	24
	人権と法Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	西洋近現代哲学研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	西洋近現代哲学研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	フランス思想・文化研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	フランス思想・文化研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	政策形成と協働	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	政策分析とガバナンス	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	まちをつくる経済評価の技法	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	経済政策論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	貧困問題と国際協力Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	貧困問題と国際協力Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	環境問題とガバナンスⅠ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	環境問題とガバナンスⅡ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	東アジアの国際政治と歴史Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	東アジアの国際政治と歴史Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	アメリカの経済と金融Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	アメリカの経済と金融Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	ラテンアメリカの経済と社会Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	ラテンアメリカの経済と社会Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
	中東地域の政治と社会Ⅰ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム	
中東地域の政治と社会Ⅱ	1	グローバル・エリアスタディーズプログラム		
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	

○高等学校教諭専修免許状(音楽)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	音声デザイン支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	地域アートマネジメント(音楽)	2	地域人間発達支援学プログラム	
	舞台芸術分析論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	サウンド・コラボレーション	2	地域人間発達支援学プログラム	
	音楽創作文化研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	音楽創作文化研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	合奏による参加型デザイン	1	コミュニティデザイン学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 II	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 II	1	多文化共生学プログラム	

○高等学校教諭専修免許状(美術)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	地域アートマネジメント(美術)	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	造形表現支援演習	2	地域人間発達支援学プログラム	
	平面表現技法分析論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域デザインプロジェクト	2	地域人間発達支援学プログラム	
	芸術学研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	芸術学研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	デザインと地域	1	コミュニティデザイン学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	

○高等学校教諭専修免許状(保健体育)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	運動発達特論	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	健康管理支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	ヘルスプロモーション特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	スポーツ指導支援論	1	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯身体発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	身体運動学演習	1	地域人間発達支援学プログラム	
	身体科学特論	1	地域人間発達支援学プログラム	
	地域スポーツ行政論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 II	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 II	1	多文化共生学プログラム	

○高等学校教諭専修免許状(家庭)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	衣環境学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	生活経営支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生活環境創造支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	消費者教育支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生活文化デザイン論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	地域食生活論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	性と人権論Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	性と人権論Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	

○高等学校教諭専修免許状(農業)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	農政学	1	農業・農村経済学プログラム	24
	農業生産組織論	1	農業・農村経済学プログラム	
	農業・農村史	1	農業・農村経済学プログラム	
	農村社会学	1	農業・農村経済学プログラム	
	アグリビジネス論	1	農業・農村経済学プログラム	
	マーケティング論	1	農業・農村経済学プログラム	
	ソーシャルビジネス論	1	農業・農村経済学プログラム	
	統計分析論	1	農業・農村経済学プログラム	
	環境経済学	1	農業・農村経済学プログラム	
	フードシステム学	1	農業・農村経済学プログラム	
	農業・農村経済学特別演習	4	農業・農村経済学プログラム	
	農業・農村経済学特別研究	6	農業・農村経済学プログラム	
	地域社会デザイン学分析展開論:実践を問い, 現場に還す	1	境界・学際領域科目	
	土壌環境物理学A	1	農業土木学プログラム	
	土壌環境物理学B	1	農業土木学プログラム	
	農地保全学	1	農業土木学プログラム	
	地域マネジメントA	1	農業土木学プログラム	
	地域マネジメントB	1	農業土木学プログラム	
	農業水利学	1	農業土木学プログラム	
	応用田園生態工学A	1	農業土木学プログラム	
	応用田園生態工学B	1	農業土木学プログラム	
	農業土木学特別演習	4	農業土木学プログラム	
	農業土木学特別研究	6	農業土木学プログラム	
	地域住民の意識・行動の調査法	1	コミュニティデザイン学プログラム	
農業・農村の組織マネジメント	1	コミュニティデザイン学プログラム		
自然共生デザイン論	1	コミュニティデザイン学プログラム		
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
多文化教育研究 I	1	多文化共生学プログラム		

	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	



○高等学校教諭専修免許状(英語)

免許法 科目区分	授業科目、単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	外国語コミュニケーション演習	2	地域人間発達支援学プログラム	24
	英語学研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	英語学研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	現代英語研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	現代英語研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	アメリカ文化研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	アメリカ文化研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	イギリス文化研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	イギリス文化研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	Comparative Study of Contemporary CulturesⅠ	1	多文化共生学プログラム	
	Comparative Study of Contemporary CulturesⅡ	1	多文化共生学プログラム	
	英語音声学Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	英語音声学Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	言語普遍性と英文法研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	言語普遍性と英文法研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	

<工農総合科学専攻>

○中学校教諭専修免許状(理科)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	質量分析装置解析技術論	1	境界・学際領域科目	24
	バイオデザイン・プロセス学	1	境界・学際領域科目	
	環境分析化学	1	境界・学際領域科目	
	化学システム工学	1	境界・学際領域科目	
	物質プロセス工学	1	境界・学際領域科目	
	分子生理化学	1	境界・学際領域科目	
	界面化学	1	境界・学際領域科目	
	食品機能科学	1	境界・学際領域科目	
	分子植物生理学	2	分子農学プログラム	
	動物分子生理学	2	分子農学プログラム	
	フロンティア農芸化学	2	農芸化学プログラム	
	生理活性物質化学	2	農芸化学プログラム	
	栄養生理化学	2	農芸化学プログラム	
	植物機能化学	2	農芸化学プログラム	
	農芸化学特別研究	6	農芸化学プログラム	
農芸化学特別演習	4	農芸化学プログラム		
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究 I	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究 II	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 II	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 I	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育 II	1	多文化共生学プログラム	

○高等学校教諭専修免許状(理科)

免許法 科目区分	授業科目、単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	質量分析装置解析技術論	1	境界・学際領域科目	24
	バイオデザイン・プロセス学	1	境界・学際領域科目	
	環境分析化学	1	境界・学際領域科目	
	化学システム工学	1	境界・学際領域科目	
	物質プロセス工学	1	境界・学際領域科目	
	分子生理化学	1	境界・学際領域科目	
	界面化学	1	境界・学際領域科目	
	食品機能科学	1	境界・学際領域科目	
	分子植物生理学	2	分子農学プログラム	
	動物分子生理学	2	分子農学プログラム	
	フロンティア農芸化学	2	農芸化学プログラム	
	生理活性物質化学	2	農芸化学プログラム	
	栄養生理化学	2	農芸化学プログラム	
	植物機能化学	2	農芸化学プログラム	
	農芸化学特別研究	6	農芸化学プログラム	
	農芸化学特別演習	4	農芸化学プログラム	
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム	
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム	
	多文化教育研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム	
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム	

○高等学校教諭専修免許状(農業)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	スマート農林業	1	境界・学際領域科目	24
	政策課題演習	1	境界・学際領域科目	
	遺伝子情報解析技術論	1	境界・学際領域科目	
	細胞解析技術論	1	境界・学際領域科目	
	植物栄養・肥料学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	地域土壌圏科学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	農林フィールド土壌化学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	園芸作物生理学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	植物細菌学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	作物生産技術の現状と課題, 展望	1	農業生産環境保全学プログラム	
	園芸フィールド生理学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	作物品種改良学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	防除分子生態学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	生物とウイルスの関係学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	動物行動管理学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	動物形態学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	ヒトと動物の関係学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	雑草管理学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	植生管理学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	野生動物管理学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	生物生産環境情報工学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	生物環境調節学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	生物生産機械学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	生物環境システム工学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	食品流通工学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	生産流通システム工学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	植物生産環境学	1	農業生産環境保全学プログラム	
	農業生産環境保全学特別研究	6	農業生産環境保全学プログラム	
	農業生産環境保全学特別演習	4	農業生産環境保全学プログラム	
	森林生産育林学	1	森林生産保全学プログラム	
	森林管理政策学	1	森林生産保全学プログラム	
森林工学	1	森林生産保全学プログラム		
森林生産利用学	1	森林生産保全学プログラム		
森林生態育林学	1	森林生産保全学プログラム		
治山砂防学	1	森林生産保全学プログラム		
森林政策学	1	森林生産保全学プログラム		

	森林管理計画学	1	森林生産保全学プログラム
	森林システム作業学	1	森林生産保全学プログラム
	森林植物学	1	森林生産保全学プログラム
	森林経済学	1	森林生産保全学プログラム
	樹木木質学	1	森林生産保全学プログラム
	森林資源管理学	1	森林生産保全学プログラム
	森林生産保全学特別研究	6	森林生産保全学プログラム
	森林生産保全学特別演習	4	森林生産保全学プログラム
	植物分子保護学	2	分子農学プログラム
	植物分子遺伝育種学	2	分子農学プログラム
	分子進化生態学	2	分子農学プログラム
	動物生殖遺伝学	2	分子農学プログラム
	分子農学特別研究	6	分子農学プログラム
	分子農学特別演習	4	分子農学プログラム
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム
	多文化教育研究Ⅰ	1	多文化共生学プログラム
	多文化教育研究Ⅱ	1	多文化共生学プログラム
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム
	シティズンシップ教育Ⅰ	1	多文化共生学プログラム
	シティズンシップ教育Ⅱ	1	多文化共生学プログラム

○高等学校教諭専修免許状(工業)

免許法 科目区分	授業科目, 単位及び開講プログラム等			最低修 得単位
教科及 び教科 の指導 法に関 する科 目	生体機械工学	2	境界・学際領域科目	24
	マイクロ・ナノ工学	2	境界・学際領域科目	
	メカトロニクス制御	2	境界・学際領域科目	
	材料組織評価学	2	境界・学際領域科目	
	波動光学Ⅰ	1	光工学プログラム	
	波動光学Ⅱ	1	光工学プログラム	
	光計測	2	光工学プログラム	
	光導波路デバイス	2	光工学プログラム	
	情報光学	2	光工学プログラム	
	レーザープラズマ工学	2	光工学プログラム	
	数理光物理学	2	光工学プログラム	
	感性情報処理	2	光工学プログラム	
	先端フォトンクス	2	光工学プログラム	
	光学システム科学	2	光工学プログラム	
	可視化情報工学	2	光工学プログラム	
	ディスプレイ工学	2	光工学プログラム	
	信号処理特論	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	ソフトウェア特論	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	データ工学	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	デジタル画像工学	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	音響情報工学	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	情報量統計学	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	超伝導エレクトロニクス	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	電子材料工学特論	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	スピントロニクス	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	光制御回路工学	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	マイクロ波・ミリ波回路工学	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	エネルギー科学	1	情報電気電子システム工学プログラム	
	レーザー工学	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	電気自動車	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	アドバンストパワーエレクトロニクス	2	情報電気電子システム工学プログラム	
	ロバスト制御理論	2	情報電気電子システム工学プログラム	
材料物性の量子論	2	情報電気電子システム工学プログラム		
情報ネットワーク特論	2	情報電気電子システム工学プログラム		
計算機アーキテクチャ特論	2	情報電気電子システム工学プログラム		
スマートシティーテクノロジー	1	情報電気電子システム工学プログラム		

	大規模システム最適化	2	情報電気電子システム工学プログラム
	システムバイオロジー	2	情報電気電子システム工学プログラム
	画像復元処理特論	2	情報電気電子システム工学プログラム
	感性情報処理システム	2	情報電気電子システム工学プログラム
	コンピュータグラフィックス特論	2	情報電気電子システム工学プログラム
	ロボット技術	2	機械知能工学プログラム
	非線形現象の幾何学 I	2	機械知能工学プログラム
	非線形現象の幾何学 II	2	機械知能工学プログラム
	材料・接合工学	2	機械知能工学プログラム
	実験流体力学	2	機械知能工学プログラム
	確率システム理論	2	機械知能工学プログラム
	生産技術工学	2	機械知能工学プログラム
	先端精密加工学	2	機械知能工学プログラム
	成形プロセス工学	2	機械知能工学プログラム
	力学系理論	2	機械知能工学プログラム
	知能ロボット	2	機械知能工学プログラム
	幾何数理機械工学	2	機械知能工学プログラム
	生体信号解析学特論	2	機械知能工学プログラム
	物理化学要論	2	物質環境化学プログラム
	分子構造化学	2	物質環境化学プログラム
	分子機能化学	2	物質環境化学プログラム
	物質・環境工学	2	物質環境化学プログラム
教育の 基礎的 理解に 関する 科目	人間発達支援方法論	2	地域人間発達支援学プログラム
	社会的思考支援論	2	地域人間発達支援学プログラム
	遊びと感情の社会学特論	2	地域人間発達支援学プログラム
	情報科学技術特論	2	地域人間発達支援学プログラム
	認知心理的支援論	2	地域人間発達支援学プログラム
	生涯発達支援論	2	地域人間発達支援学プログラム
	共に生きるかたちの心理学特論	2	地域人間発達支援学プログラム
	地域社会教育論	1	コミュニティデザイン学プログラム
	多文化教育研究 I	1	多文化共生学プログラム
	多文化教育研究 II	1	多文化共生学プログラム
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 I	1	多文化共生学プログラム
	外国にルーツをもつ子ども・青年と教育 II	1	多文化共生学プログラム
	シティズンシップ教育 I	1	多文化共生学プログラム
	シティズンシップ教育 II	1	多文化共生学プログラム